



くしま市議会だより

〈主な内容〉

- 6月定例会の概要……………1
- 一般質問・質問項目…2・3
- 決議・意見書……………3
- 委員会のうごき……………4



LOCAL JAPAN 展プレイベントでの阿波おどりステージ（大阪ステーションシティ）



阿波おどりの公開練習（東新町1丁目商店街）



リニューアルしたゴンドラ（あわぎん眉山ロープウェイ）

6月定例会

保育料無償化に関連する補正予算など可決

6月定例会は、6月10日から6月25日までの16日間の会期で開かれました。

開会日（6月10日）は、市長から、第1子からの保育料無償化に係る補正予算など、11議案が提出されました。

6月12日、13日と16日の3日間は、各会派9人の議員から、徳島都市開発株式会社の経営状況やアミコビルの再生、教育施策などについて一般質問が行われ、18日と19日には各常任委員会を開会し、それぞれ付託された議案などの審査を行いました。

最終日（6月25日）は、各常任委員長から、付託議案の審査結果の報告があった後、総務委員会に付託され、継続審査となっている再議第1号「議員提出議案第7号に関する議決の再議について」、審査期限を付すことを求める動議が提出され、採決の結果、賛成多数で審査期限を付すことに決定したため、本会議を小休止し、総務委員会を開会しました。

本会議再開後、総務委員長から再議第1号について閉会中の継続審査の申し出があり、採決の結果、賛成多数で閉会中の継続審査とすることに決定しました。

続いて、付託議案の採決の結果、いずれも委員長報告のとおり可決しました。

次に、この日追加提出された監査委員の選任（1件）について、同意しました。

また、議員提出議案として「『徳島県平和の日』の条例制定を求める意見書」が提出され、全会一致で可決し、徳島県へ提出することになりました。

続いて、議員提出議案として「生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議案」が提出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。

さらに、議員提出議案として10人の議員から「須見議員に対し監査委員辞職を求める決議案」が提出され、記名投票による採決の結果、賛成11票、反対16票で否決しました。

その後、辞職に伴い欠員となっていた徳島県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、齋藤智彦議員、武知浩之議員を選出しました。

最後に、委員会条例第2条の所管に関する事項のうち特に調査を必要とするものについて、閉会中の継続審査及び調査とすることに決定し、6月定例会を閉会しました。

6 月定例会の質問項目（代表質問）



● 誠和会 （大西 実希議員）

保育、子育て支援、徳島市独自の子育て支援

● 自由民主党徳島市議団 （美馬 秀夫議員）

徳島駅前再開発問題

● 公明党徳島市議団 （明石 和之議員）

未就学児・児童の健康診断、市民病院の患者サービス向上、「ラーケーションの日」の導入、AED、徳島市のまちづくり構想、ほか 1 件

● 日本共産党徳島市議団 （平岡 保人議員）

学校給食費の無償化、学校司書配置、小・中学校の不登校対策、緊急避難場所の整備、国民健康保険料の低所得世帯の支援、ほか 1 件



大西 実希 議員
(誠和会)



第1子からの保育料無償化 における所得制限の撤廃

【問】第1子からの保育料無償化により、多くの子育て世帯の経済的負担が軽減されることは歓迎すべきであるが、所得制限により無償化の対象外になる世帯もあるもので、一部の子育て世帯が取り残されることがないように所得制限を撤廃してはどうか。

【答】第1子からの保育料無償化については、拡充された県の補助制度を活用して実施するものであり、市の財政負担を考慮すると、県の補助制度に準じて所得制限を設けざるを得ない。

無償化の対象外となる子育て世帯への支援の必要性は認識しており、所得制限の撤廃を含めた補助制度のさらなる拡充など、自治体ごとの財政基盤や規模に左右されずに、充実した教育・保育施策が実施できるよう、国・県に対して支援を要望していきたい。



美馬 秀夫 議員
(自由民主党徳島市議団)



アミコビルの 再生に向けた取り組み

【問】徳島都市開発株式会社への貸付金の使途に関する調査や決算状況の報告から、同社は債務超過が続く厳しい経営状況にあり、大株主である市として、民事再生なども含めた大きな決断をすべき時期がきていると考えるが、今後、市はどのように支援していくのか。

【答】経営改善に向けた支援として、平成21年4月20日に市から貸し付けた貸付金の元金返済を同社からの要請を受け、令和9年1月まで猶予する一方で、貸付金の円滑な返済に向けた取り組みや営業黒字達成に向けた経営ビジョンの提出、収支計画の見直しなどを求めていく。

同社が適切に運営されていくには、役員構成を含めた企業・内部統制体制の抜本的な見直しが必要不可欠であるため、大株主として役員構成などの経営体制の見直しを共に検討していきたい。



明石 和之 議員
(公明党徳島市議団)



AEDの利用促進

【問】AEDを女性に使用する場合、男性は心理的にためらってしまう傾向にあり、処置が遅れる場合があるため、女性のプレイバシーに配慮する取り組みとしてAEDボックスや収納ケースに三角巾を配備してはどうか。

また、早期のAED使用が救命率向上につながるため、設置場所をより簡単に検索できるようにしてはどうか。

【答】三角巾は止血や固定など様々な応急処置に使用できるほか、女性を含めた傷病者のプレイバシー保護にも有効に活用できることから、関係部局と調整を図りながら、配備に向けて検討を進めていきたい。

AED設置場所の検索方法の簡素化については、市の公式LINEやホームページを活用するなど、他都市の取り組み状況も参考にしながら、調査・研究していきたい。

6 月定例会の質問項目（一般質問）



● 自由民主党市民の会 （小野 功晴議員）

徳島市の農業、徳島都市開発株式会社

● 新政会 （本田 泰広議員）

上下水道整備事業、県市協調新ホール整備事業



平岡 保人 議員
(日本共産党徳島市議団)



加齢性難聴による 補聴器購入の公的補助

【問】加齢性難聴は高齢者のひきこもりや認知症の発生リスクを高める原因になると指摘されており、高齢者の健康維持と社会参加には補聴器が必要品となっているが、購入には高額な費用が必要になることから、市として補聴器購入の補助制度を導入してはどうか。

【答】加齢性難聴による補聴器購入の公的補助については、扶助費などの社会保障関連費が増大する中、個人給付制度を創設し、限られた財源の中で市単独事業として実施することは困難であることから、令和2年度以降、補聴器購入に対する財政的支援について、全国市長会を通じて国に要望しているところである。

今後、国による補助制度創設のための要望を続けていきたい。



小野 功晴 議員
(自由民主党市民の会)



徳島都市開発(株)への 貸付金執行状況の全容解明

【問】徳島都市開発株式会社に対する20億円の前貸付金が、貸付目的に沿って合理的かつ適正に執行されているかについて、外部の専門家が行った調査報告書には、閲覧できなかった資料やインタビューできなかった対象者が存在したとあるが、今後、執行状況の全容解明に向けてさらなる調査を行うべきではないか。

【答】今回実施した調査については、任意の協力に基づくものであるが、個人情報や守秘義務のある契約資料などが閲覧できていないため、徳島都市開発株式会社に対して、情報の開示を含めた経営の透明化を求めていきたい。

インタビューできなかった対象者については、議会からの意見を受けて、必要な事項について聞き取りなどが行えるよう十分検討していきたい。



本田 泰広 議員
(新政会)



旧文化センター跡地に残る 地下構造物などの取り扱い

【問】本年4月2日に締結された「藍場浜公園西エリアにおける新ホール整備に関する基本協定」では、下水道管などの地下構造物については、撤去に向けて県と協議していくとされているが、どのような協議を行ったのか。

また、旧文化センター跡地の今後の活用を見越して、撤去作業に伴う費用負担などの取り扱いを明確にしておく必要があると思うが、市の考えは。

【答】地下構造物の取り扱いについては、旧文化センター跡地の活用方法を検討した上で判断する必要があるが、今後、県・市間で協議を行うこととしているが、新ホール開館時点で判断が定まっていなかった場合には、必要な協議を続けることを県に確認しているため、議事録や関係資料の作成など、協議結果の明確化に努めていきたい。

6 月定例会の質問項目（個人質問）



● 公明党徳島市議団 （黒下 広宣議員）

消防団員の活動支援、デジタル予算書・決算書の導入、学校体育館の空調設備の整備

● 日本共産党徳島市議団 （渡邊 亜由美議員）

鳥獣被害対策、公共交通利用者の利便性向上、アミコビルの再生

● 無所属 （長田 善成議員）

徳島市におけるDXの推進、阿波おどり開催時の緊急対応



黒下 広宣 議員
(公明党徳島市議団)



消防団員の活動支援

【問】現在、市消防団に配備されている車両の多くが総重量3・5トン以上であり、2017年の法改正に伴い、運転に準中型免許が必要になったが、消防車両を運転できる団員を確保するために、市として消防団員の準中型免許取得費用を助成してはどうか。

また、女性消防団員の制服について、スラックスを選択可能にできないか。

【答】消防車両を運転する団員の確保が課題となることは認識しており、運転免許の取得状況を注視しつつ、車両総重量3・5トン未満の小型自動車の整備や、準中型免許取得に係る公費助成制度の導入に向けて、関係部局と協議を重ねていきたい。

女性消防団員の制服については、キュロットスカートを指定しているが、スラックスも選択できるよう消防団と協議していきたい。



渡邊亜由美 議員
(日本共産党徳島市議団)



鳥獣被害対策に係る 専門的人材の確保

【問】鳥獣被害を減らしていくためには、住民と信頼関係を築き、集落ぐるみの学習や正しい対策を継続して行っていく必要があるため、定期的な人事異動に左右されない鳥獣被害対策の知識を持った専門的人材を確保するべきだと思うが、市の見解は。

【答】鳥獣被害対策に当たる専門的人材の確保については、徳島地区猟友会へ捕獲業務を委託しており、被害調査時の立ち会いや野生鳥獣の市街地出没への緊急対応を連携して行うなど、必要に応じて専門的な知見が提供される体制を取っている。

また、今年の1月から2月にかけて、専門的な知識を持つ外部業者にサルの市街地出没の調査業務を委託したところ、箱わなでの捕獲に繋げることができたことから、突発的かつ緊急的な対応としては外部人材の活用も有効だと考えている。



長田 善成 議員
(無所属)



阿波おどり開催時の熱中症対策

【問】猛暑による熱中症やけが、事故の発生リスクが高まる中、今後、阿波おどりを誰もが安心して楽しめるものにしていくためには、市が主体的に熱中症リスクの軽減などに取り組むことが重要であるが、今年の開催に向けて緊急対応マニュアルの策定など、対策強化は図っているのか。

【答】阿波おどり開催時の緊急対応については、阿波おどり未来へつなぐ実行委員会が事故対応などの運営マニュアルを整備しており、警察や消防、医療機関と密に連携し、安全・安心な開催に努めている。

昨年は、初動対応が一部スムーズに行われなかったことから、マニュアルの周知を徹底するとともに、各演舞場に看護師・消防職員の配置や車いすを配備することで、よりスムーズな対応ができるよう改善を図っていくと聞いている。

6月定例会で可決した決議・意見書

「徳島県平和の日」の条例制定を求める意見書

昭和20年7月4日、徳島市は、大空襲により住宅区域の74%が焼失、市内人口の約6割に上る7万人以上が被災し、死者1000人、負傷者2000人を超えるという未曾有の悲劇を経験した。徳島県内では、この徳島大空襲以外にも少なくとも35か所で空襲を受けており、死傷者は600人以上にも及んでいる。

この歴史的実実は、戦争の惨禍と平和の価値を市民・県民に深く刻むものであり、戦争を知らない世代が増える中、今後誰一人として再び戦禍に巻き込まれないよう、決して風化させることなく、次の世代へと語り継いでいかなければならない。

徳島県は、県を挙げて核兵器の廃絶と世界の恒久平和実現を目指す意思を内外に表明するため、昭和57年に全国に先駆けて「非核の県」宣言を行っている。世界情勢が再び緊迫する中、平和国家日本の一員として世界の都市と連携し、文化交流の推進に努め、人々の相互理解に立脚した国際秩序の形成と平和の実現を目指すことは、「非核の県」宣言の趣旨に沿ったものであると言える。

このような背景を踏まえ、徳島大空襲から80年目となる節目の年に、徳島大空襲のあった7月4日を「徳島県平和の日」と定める「徳島県平和の日」条例を県として制定することは、市民・県民の平和意識を一層高め、持続可能な平和社会の構築に寄与するものである。

よって、徳島県においては、「徳島県平和の日」条例を制定し、市民・県民の平和意識の高揚と基本的人権の尊重を図られるよう、強く求める。

生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議

生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査経費について、200万円追加し、300万円以内とする。

臨時会が開会されました



5月22日に、臨時会が開かれ、会期を1日と決定した後、定額減税補足給付金事業に係る一般会計補正予算について、全会一致で可決しました。

また、議会運営委員会委員の改選、各常任・特別委員会委員の改選、図書室運営委員会委員の互選を行い、閉会しました。

委員会の委員構成を変更

◎委員長
◎副委員長

5月22日に臨時会を開会し、常任委員会委員・特別委員会委員の改選などが行われました。
各委員会の新しい構成は次のとおりです。

常任委員会

総務委員会 (定数8人)

◎春田 洋 ○美馬 秀夫 明石 和之 本田 泰広 井上 武
増田 秀司 平岡 保人 渡邊亜由美
〈所管〉企画政策部、総務部、会計課、財政部、市民文化部、危機管理局、消防局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、他の委員会の所管に属しない事項

文教厚生委員会 (定数8人)

◎岸本 和代 ○岡 孝治 藤田真由美 山本 武生 齋藤 智彦
森本 聖子 小野 功晴 古田美知代
〈所管〉環境部、健康福祉部、子ども未来部、教育委員会、病院局

産業交通委員会 (定数7人)

◎黒下 広宣 ○大西 実希 黒田 達哉 長田 善成 加村 祐志
多田 秀 加戸真実子
〈所管〉経済部、交通局、農業委員会

建設委員会 (定数7人)

◎梯 学 ○佐々木昌也 土井 昭一 武知 浩之 須見 矩明
石部祐一郎 船越 智子
〈所管〉都市建設部、上下水道局

議会運営委員会 (定数9人)

◎加村 祐志 ○佐々木昌也 明石 和之 岡 孝治 本田 泰広
齋藤 智彦 小野 功晴 増田 秀司 渡邊亜由美
次の事項に関する調査を行い、議案・請願等の審査を行う。

(1)議会の運営に関する事項 (2)議会の会議規則、委員会条例等に関する事項 (3)議長の諮問に関する事項

特別委員会 (各特別委員会には、議長・副議長を委員として加える)

防災対策特別委員会 (定数11人)

◎梯 学 ○春田 洋 黒下 広宣 山本 武生 齋藤 智彦
須見 矩明 石部祐一郎 増田 秀司 渡邊亜由美
〈設置目的〉
・南海トラフ地震等大規模地震対策に係る重要な施策に関すること
・豪雨等による風水害対策に係る重要な施策に関すること

まちづくり対策特別委員会 (定数12人)

◎明石 和之 ○佐々木昌也 岸本 和代 岡 孝治 本田 泰広
長田 善成 井上 武 加村 祐志 平岡 保人 古田美知代
〈設置目的〉
・中心市街地の活性化に係る重要な施策に関すること
・鉄道高架促進に関すること

子育て・健康長寿特別委員会 (定数11人)

◎美馬 秀夫 ○大西 実希 土井 昭一 藤田真由美 武知 浩之
多田 秀 小野 功晴 加戸真実子 船越 智子
〈設置目的〉
・少子高齢化対策に係る重要な施策に関すること
・子ども・子育て支援新制度に係る重要な施策に関すること

図書室運営委員会 (議長・副議長を委員として加える)

◎春田 洋 ○梯 学 藤田真由美 大西 実希 平岡 保人



委員会のうごき

子ども司書体験（はこらいふ図書館）

総務委員会

▼6月5日

「徳島都市開発株式会社への貸付金に関する調査結果等について」ほか3件の報告を受けた。

▼6月18日

付託された議案第63号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第2号）」中、当委員会関係部分をはじめとする5議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

また、請願第5号「『徳島県平和の日』の条例制定を求める意見書の提出を求める請願」については、全会一致で採択とすべきものと決定した。

なお、当委員会委員連名により、議員提出議案第10号「『徳島県平和の日』の条例制定を求める意見書」を別途議長宛て提出した。

▼6月25日

再議第1号「議員提出議案第7号に関する議決の再議について」審査を行い、採決の結果、賛成多数で閉会中の継続審査とすることに決定し、その旨を議長に申し出ることとした。

▼7月2日

衛星インターネット「スターリンク」の管内視察を行った。

文教厚生委員会

▼6月6日

「第1子からの保育料無償化について」審査を行うとともに、「徳島市立中学校の標準制服デザインの決定について」報告を受けた。

▼6月19日

付託された6議案のうち、議案第72号「北島町との間における事務の受託について」は、一部委員より継続審査とすべきとの意見があったが、賛成少数で否決され、採決の結果、退場した一部委員を除き、全会一致で原案を可決すべきものと決定し、そのほかの5議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

また、請願第4号「補聴器購入に公的補助制度を創設することを求める請願」については、採決の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

▼7月7日

市立富田認定こども園の管内視察を行った。

産業交通委員会

▼6月18日

「阿波おどり事業について」ほか2件の報告を受けた。

▼7月9日

なると金時集出荷貯蔵施設（川内）の管内視察を行った。

建設委員会

▼6月19日

付託された議案第63号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第2号）」中、当委員会関係部分をはじめとする3議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

▼7月10日

中前川耐震性貯水槽の管内視察を行った。

同意した人事案件

▼監査委員（議会選出）
藤田真由美

生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会

6月4日に委員会を開会し、会議の運営方法や弁護士への業務委託などについて決定した。

6月10日には、弁護士の選任と調査経費の追加について決定した。

7月9日には、理事者に対し、記録及び資料の提出を要求することに決定し、生活福祉第二課長を証人として出頭を求めることと証言を求める事項について決定した。

【生活福祉第二課長に証言を求める事項】

- 生活保護費の国庫負担金請求事務に対する認識について
- 令和7年3月13日及び3月17日開会の文教厚生委員会における発言について

各委員会の管内視察



文教厚生委員会（市立富田認定こども園）



総務委員会（スターリンク）



建設委員会（中前川耐震性貯水槽）



産業交通委員会（なると金時集出荷貯蔵施設）

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法により、議員は暑中見舞いなどのあいさつ状を出すことは禁止されています。

徳島市議会

あとかき

市議会だより編集委員会は新しい委員構成となりました。
私たち新委員一同は、市民の皆さまに市議会を身近に感じていただけるよう、読みやすく、親しみやすい紙面作りに努めたいと考えております。
今後とも、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

市議会だより編集委員会

（委員は会派順）

委員長 加村 祐志
委員 藤田真由美
委員 船越 智子
委員 齋藤 智彦
委員 岡 孝治
委員 本田 泰広
委員 佐々木 昌也
委員 多田 秀
委員 石部 祐一郎



会派の構成

（令和7年6月9日現在）

議員は、議会活動を行うため、次のとおり会派を結成しています。

◎会長（団長） ○副会長（副団長） ◇幹事長

公明党徳島市議団（5人）

◎ 一 昭 井 土
◇ 美 由 真 田 藤
宣 之 和 黒
代 和 岸

日本共産党徳島市議団（5人）

◎ 代 知 田 古
◇ 子 美 智 船
美 由 亜 渡
実 真 保 加
人 保 岡 平

朋友会（3人）

◎ 洋 田 春
◇ 志 村 加
子 本 森

誠和会（3人）

◎ 武 上 井
◇ 彦 藤 齋
希 西 大

自由民主党徳島市議団（3人）

◎ 須 見 矩 明
◇ 美 馬 秀 夫
岡 孝 治

新政会（2人）

◎ 梯 学
◇ 本 田 泰 広

徳島活性会議（2人）

◎◇ 佐々木 昌 也
黒 田 達 哉

新未来とくしま（2人）

◎ 増 田 秀 司
◇ 多 田 秀 秀

自由民主党市民の会（2人）

◎ 小 野 功 晴
◇ 石 部 祐 一郎

無所属（3人）

長 田 善 成
武 知 浩 之
山 本 武 生